

にぎわい 197号

～日本海にぎわい・交流海道ネットワーク通信～

『境港を核とした中海・宍道湖・大山圏域における 地域経済活性化の取り組み』報告会を開催

境港においては、官民をあげた積極的なクルーズ客船の誘致や日本海側国内定期航路開設に向けたトライアル輸送の実施等、人流・物流両面における積極的な取り組みが進められています。

こうした境港を核とした活動や今後の展開について広く関係者の皆様に理解を深めていただき、中海・宍道湖・大山圏域の一層の活性化につなげていくことを目的に、下記のとおり報告会が開催されました。

- 日 時 : 平成28年5月7日(土) 13:00～14:30
- 場 所 : 夢みなとタワー 3階 シアタールーム(鳥取県境港市竹内町)
- 参加者 : 圏域の経済、行政関係者等 約200人

(1)基調講演

「外国客船クルーズの現状と今後の展開」

(株)カーニバル・ジャパン プリンセスクルーズ営業部長 猪股 富士雄氏

(2)報告

「境港～北九州ひびき港 内航船試験輸送(sea&rail)」

日本通運株式会社 松江支店 次長 大塚 正宏氏

「境港流通プラットフォーム協議会の取り組みと今後の展開」

境港流通プラットフォーム協議会 会長 堀田 収氏

「境港ふ頭再編改良事業～竹内南地区岸壁～進捗状況」

中国地方整備局 境港湾・空港整備事務所長 成川 和也氏



(境港管理組合)